

2025年 巳年 始動 関西の優良企業 新春インタビュー

「2025年の展望は、生み出すための部材、材料を供給して下す。その上で、金属材料の熱加工技術を進化させ、新たな技術や事業が育っている。」

「1974年に日本で初めて導入した真空熱処理炉を生かした永年のノウハウを基盤に、金属材料の新たな用途を生み出してきていた。例えば国際融合実験炉（ITER）計画にタンクステン技術による部材を供給している。新たなエネルギーが求められる中で、それを支える日本の技術が世界的に評価されている。新たな熱加工設備の導入も予定している。さらに、次世代の材料開発を活性化」

「大阪・関西万博では、アルミナからつくり出した人工ヒューム、『関大合金』と呼ばれる、水素貯蔵容器などに適した特殊合金を展示する。金属3Dプリンターでつくった人工骨も展示する。いずれも新技術に挑戦して生まれた成果だ」

「新技術への挑戦は、大阪・関西万博で、それを支える日本の技術が世界的に評価されている。新たな熱加工設備の導入も予定している。さらに、次世代の材料開発を活性化」



大阪冶金興業 寺内 俊太郎社長

新技術の開発に挑み続ける

「大阪・関西万博で、それを支える日本の技術が世界的に評価されている。新たな熱加工設備の導入も予定している。さらに、次世代の材料開発を活性化」

「大阪・関西万博で、それを支える日本の技術が世界的に評価されている。新たな熱加工設備の導入も予定している。さらに、次世代の材料開発を活性化」

「大阪・関西万博で、それを支える日本の技術が世界的に評価されている。新たな熱加工設備の導入も予定している。さらに、次世代の材料開発を活性化」



関西大学リポーンチャレンジ「Academia×Rebon〜学理と実際の調和〜」出展イメージ

「足元の景況感。『当社は、工場の専門メーカー。昨年は、業界の幅広い分野での需要が底堅く推移した。しかし、長引く国際競争や物価高、20日に就任したトランプ米大統領の政策などのさまざまな懸念材料もあり、油断はできない。今年は、将来成長するための足場固めを進めていく。事業継続計画（BCP）の強化やデジタル変革（DX）などにも対応していきたい。』

「今後の展望は、『大企業の間では、新卒の初任給引き上げが加速している。中には初任給を30万円以上とする企業もある。中」



近畿刃物工業 阿形 清信社長

技術のブラッシュアップを継続し 求められる会社

「小企業にはとても真似できないこと。しかし、日本の多くの中小企業はそれぞれ優れた技術力を持っており、それを支える独自の人材育成プラットフォームも作成してきた。少ない人数の職場で結果を出せば評価されやすいく、モチベーション高く仕事をすることができ。このような魅力積極的に発信し、差別化を図っていく」

「これからの時代に求められる会社であるためには、それぞれが自分の仕事に責任を持ち、自社の技術をブラッシュアップし続ける必要がある。トランス・アンド・エアー・アンド・トライで発展の道を模索していく」



2018年に完成した新工場

「足元の景況感。『中国経済の失速やトランプ米大統領の今後の政策など懸念材料は多いが、業績は今のところ可もなく不可もないところ。今年も材料費や光熱費などの上昇に対応するため、製品の値上げを実施する。今月から新しい価格表を配布し、顧客の理解を得ていく。当社はファブレス経営で、多くの協力会社を支えてもらっている。なかには思うような価格転嫁ができずに苦しんでいる会社もある。協力会社との値上げ要請にはできる限り応えていきたい。自社の利益のみを追求するのではなく、共に発展することを目指している。』

「品揃えの充実が強い点となっている。『年々顧客のニーズは多様化している。それに対応するため、大口径のステンレス製ボース用継手や変換内外ソケットの種類の増やしていく。新規の製品」



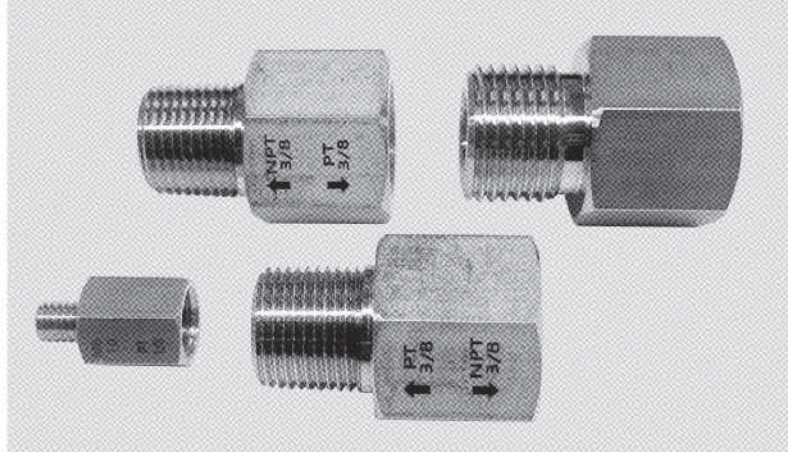
アソー 浅生 隆一社長

独創的な製品を送り出し 社会の発展に貢献

「力会社を増やして、従来品への対応が可能なことが発注条件に入っている。事業継続計画（BCP）対策にもなっている」

「今後の展望は、『有機フッ素化合物』などの環境関連の規制は強化されていくだろう。フッ素樹脂は、ほとんどがバルブのシール材として採用されており、海外の仕入れ先や代替材料などを探したい」

「『今後、PFAS（有機フッ素化合物）などの環境関連の規制は強化されていくだろう。フッ素樹脂は、ほとんどがバルブのシール材として採用されており、海外の仕入れ先や代替材料などを探したい」



変換内外ソケット

大阪冶金興業は
大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオンに
出展いたします。

二二やで！
大阪ヘルスケアパビリオン！！

社長ブログ
毎週更新中

■大阪・関西万博出展期間■
第17週：2025年8月5日～8月11日
Academia×Rebon ～学理と実際の調和～
第26週：2025年10月7日～10月13日
身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！

Osaka Healthcare Pavilion
Next for Robots

金属を科学する。
大阪冶金興業株式会社

本社／〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光4丁目4番28号 三木工場／〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴25番地

次世代刃物「近畿モデル」
刃先微細加工で自由自在

近畿刃物工業株式会社

段ボール刃物 検索

詳しくはホームページをご覧ください
<https://www.kinkihamon.co.jp>

開発力と対応力に
自信あり。

「優れたデザイン」「小ロット短期対応」「開発技術力」「信頼の日本国内生産」「多彩なバリエーション」「オーダーカスタマイズ」。

これらの強みが多くのお客様から選ばれる理由となり、小型バルブのトップブランドとしての地位を確立しています。

ASOH®
Valve & Fitting Brand

アソー株式会社

「優れたデザイン」「小ロット短期対応」「開発技術力」「信頼の日本国内生産」「多彩なバリエーション」「オーダーカスタマイズ」。

これらの強みが多くのお客様から選ばれる理由となり、小型バルブのトップブランドとしての地位を確立しています。

SUS304製
E-スボール-21

<https://www.asoh.co.jp>

JHIA MS JAB

2025年巳年始動 関西の優良企業 新春インタビュー

―足元の景況感。―
「国内の自動車や電子基板業界で需要が前年より減少傾向だが、売上高は伸びている。ニッケルやクロムなど重金屬を含まないアルマイト処理剤の需要が増え、売り上げ増に大きく貢献した。モバイル端末など電子機器業界の重金屬フリーのニーズに対応し中国や米国、韓国で採用が進む。25年の注力分野は「自動車業界で樹脂」。

メッキ部品の需要が減っているのに対応し、六価クロムを含まない樹脂メッキプロセスを開発した。六価クロム規制強化対策として、欧州をはじめ世界各国で採用を目指している。半導体関連は、半導体チップ実装に用いる基板向けの硫酸銅メッキ剤で高いシェアを持ち、台湾や韓国などで採用が進んでいる。25年は台湾市場に注力し、販売網の強化や製品の開発を進める。24年から台湾の現



奥野製薬工業 奥野 直希社長

―足元の景況感。―
「27年1月に薬剤の製造工場を新設し、25年末にガラスインスターボーター（中間基板）など向けの硫酸銅メッキ剤の開発用設備を導入する。無電解ニッケルメッキ液の市場拡大のため、パラジウム、金などの貴金屬メッキの他社製品の取り扱い、高い意欲を持つ」。

―足元の景況感。―
「新型コロナウイルス特需とされた2023年度は我慢の時だった。売上高100億円達成も危ぶまれたが、円安と社員が頑張った。24年度は予想以上の需要があり100億円達成は確実で、この勢いをさらに伸ばしていきたい」。

―足元の景況感。―
「勤務歴の浅い社員が増え、戦力化が課題です。教育計画は「教育に尽きると考えている。教育計画は管理部門による階層別教育に加え、各部門が独自テーマを立案し、自部門のほか全社発信する。他部門でも知識を得たい社員は自発的に学ぶ。こうした行動は成長を促すため、自社の強みであり頼もしい部分でもある」。



フィガロ技研 宇高 利浩社長

―足元の景況感。―
「勤務歴の浅い社員が増え、戦力化が課題です。教育計画は「教育に尽きると考えている。教育計画は管理部門による階層別教育に加え、各部門が独自テーマを立案し、自部門のほか全社発信する。他部門でも知識を得たい社員は自発的に学ぶ。こうした行動は成長を促すため、自社の強みであり頼もしい部分でもある」。

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

半導体周辺の販売を伸長 31年に売上高400億円超え目指す



ウエハ向けUBM形成用無電解めっき装置 TORYZA EL SYSTEM

―足元の景況感。―
「勤務歴の浅い社員が増え、戦力化が課題です。教育計画は「教育に尽きると考えている。教育計画は管理部門による階層別教育に加え、各部門が独自テーマを立案し、自部門のほか全社発信する。他部門でも知識を得たい社員は自発的に学ぶ。こうした行動は成長を促すため、自社の強みであり頼もしい部分でもある」。

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、



富士電波工業 横島 俊夫社長

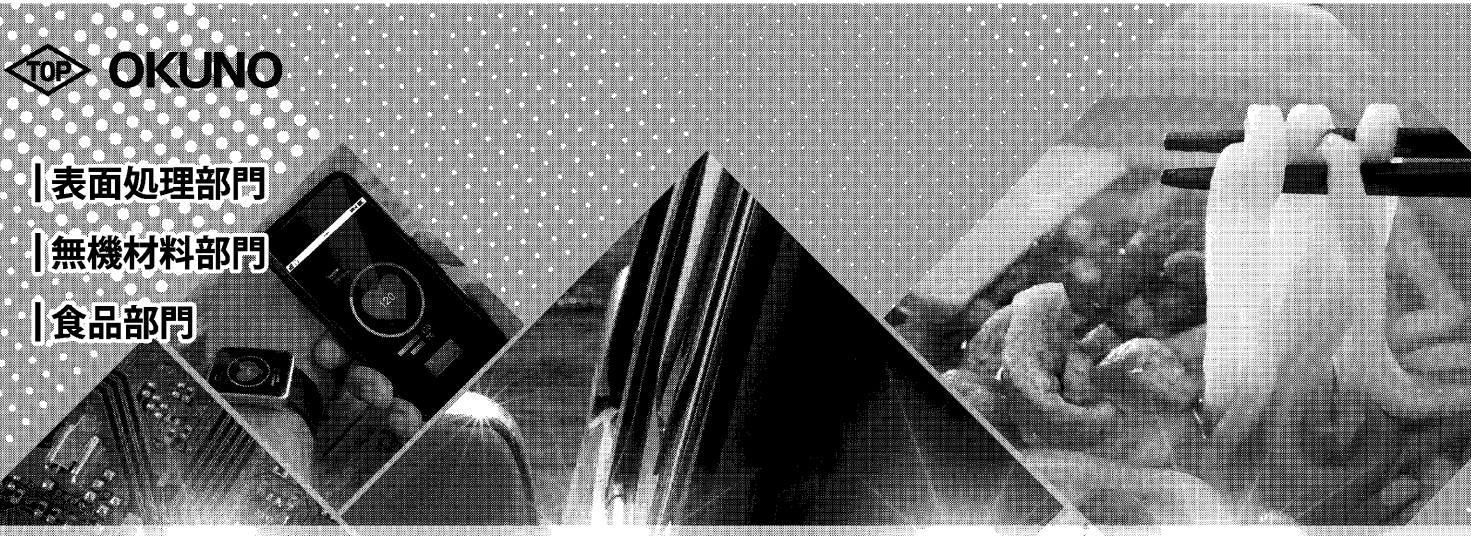
―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、

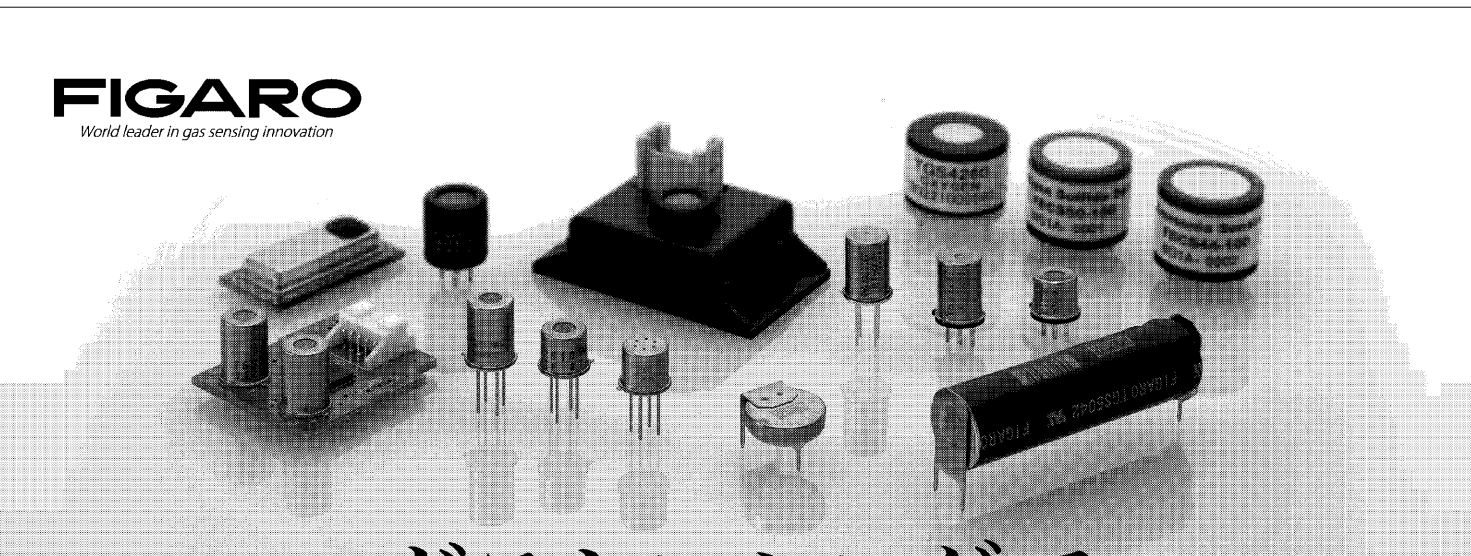
―足元の景況感。―
「24年8月期は計画を達成、原価率も改善し営業利益率は10%を確保、好調な決算だった。顧客の中で半導体分野の設備投資の旺盛さが背景にある。受注残も抱えているが、これに安住せず意識を養い、体感を持つことが必要。25年8月期も順調に推移するが、その先を見据えることの重要性を再認識している。情報収集や社外連携には積極的だ。」「展示会出展は情報収集の場であり、人財採用にも工夫を凝らしています。」「ベトナム人の大学卒社員2人を採用し5年になる。当初は苦勞もあつたが戦力となり喜んでいる。ただ日本人向けの求人はいまだに少ない。一方、



産業のあらゆる分野を支えるオクノの先進技術



奥野製薬工業株式会社 OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD. URL: <https://www.okuno.co.jp/>



ガスセンシングで 安心・快適な暮らしを実現

私たちフィガロ技研は世界トップクラスの独創的なガスセンシング技術で50年以上にわたり、安全で安心・快適な暮らしの実現に貢献し続けています。

酸化炭素 可燃性ガス 冷媒・フロン 次世代エネルギー 空気の汚れ

フィガロ技研株式会社 072-728-2044

富士電波工業の超高温加熱技術は サステナブルな地球の未来へ向けて 『ものづくりの環』をつなぎます

新素材を生み出し、製造コストを削減し、省エネルギーを実現し、安全な生産プロセスを構築する。そんな幾多の先端的な技術課題に挑むお客様からのご相談を、加熱技術で確実にカタチにするために、誠実で、愚直に、とことんまであきらめず、知恵を絞り、そして汗をかく。お客様と二人三脚で疾走する技術・技能者集団として、信用と実績を積み重ねて76年。これからも、技術に磨きをかけ、より高度な加熱ニーズにお応えします。

多目的高温炉「ハイマルテ」 拡散接合用ホットプレス炉

富士電波工業株式会社

2025年

已年始動

関西の優良企業

新春インタビュー

「2025年の見通しは、建設用仮設機材卸市場は万博需要で引張り、再開発やショールーム、中部、関西の大都市圏において再開発などの大口案件が活発で、堅調が続く。半導体工場の建設も地域によってばらつきがあるが、北海道で活況となっている。25年9月期売上高は前年度比2割増を維持できそうだ」

「大阪・関西万博が開幕を間近に控えて工事が進み、内装用仮設機材の需要がピークを迎えている。関西市場は万博需要で引張り、再開発やショールーム、中部、関西の大都市圏において再開発などの大口案件が活発で、堅調が続く。半導体工場の建設も地域によってばらつきがあるが、北海道で活況となっている。25年9月期売上高は前年度比2割増を維持できそうだ」

「大阪・関西万博が開幕を間近に控えて工事が進み、内装用仮設機材の需要がピークを迎えている。関西市場は万博需要で引張り、再開発やショールーム、中部、関西の大都市圏において再開発などの大口案件が活発で、堅調が続く。半導体工場の建設も地域によってばらつきがあるが、北海道で活況となっている。25年9月期売上高は前年度比2割増を維持できそうだ」



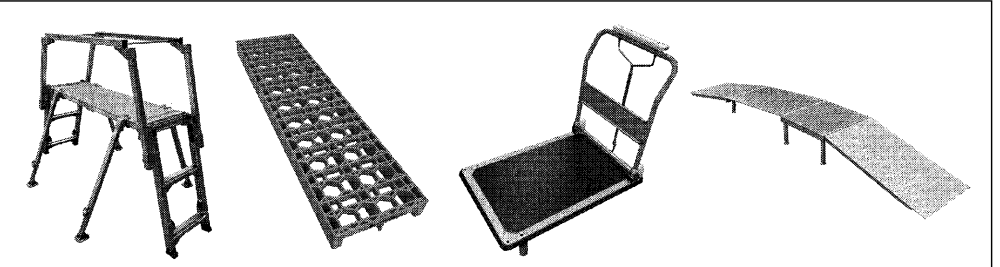
アクトワンマイチ 山田 耕次社長

「今後10年間は活況が続く首都圏の再開発案件の取り込みを最大化するため、25、26年の打ち手が重要になる。現在、首都圏に4カ所の機材センターがあるが、このうち埼玉・戸田を移転・拡張して、東部ではもっと需要がある」と見ている。

「営業、機材センター、商品部などの社員を集め、商品企画/デザイン/レビュー/会議を立ち上げた。顧客の要望を反映した商品づくりや有効なプロモーションについて議論している。全社員から募集している新商品のアイデア数は飛躍的に伸びた。年間の新商品数は以前10種くらいだったのが、24年は30種、25年は35種を見込んでいる。品ぞろえは約680商品となり、業界でも抜きん出ていると自負している」

拠点・商品を充実

首都圏市場を強化



前期導入機材。写真左からESP作業台、ステアマット、ハンドストッパー式台車、セーフティブリッジ



秋山シャーリング 吉川 成次会長

「足元の景況感は、1964年の創業以来、鉄・非鉄金属板の販売と加工を手がけ、幅広い鋼種も数多くそろえている。材料調達から加工まで一貫して行える点が大きな強みで、顧客への対応力の高さは自信がある。これを維持・発展させるため、設備投資は適宜行っており、新規受注やコスト削減につなげている。今のところ、昨年度比10%程度の売上増となっているが、トランプ米大統領の施策やウクライナ、中東情勢など懸念材料もあり油断はできない」

「新しい動きは、2024年11月に双葉コーポレーショングループの一員となった。板材や鍛造、塗装、表面処理などを行う16社で構成されており、将来の上場を見据えて、グループ企業のネットワーク化に力を入れていく。手始めに、グループ内の川重鋼材の本社工場内に枚方工場を開設した。ロット数の多い受注は枚方工場に対応している。今後、グループ内の連携が進むことにより、より顧客満足度の高い製品やサービスの提供が可能になるだろう。当社も枚方の中核企業としてグループに貢献していきたい」

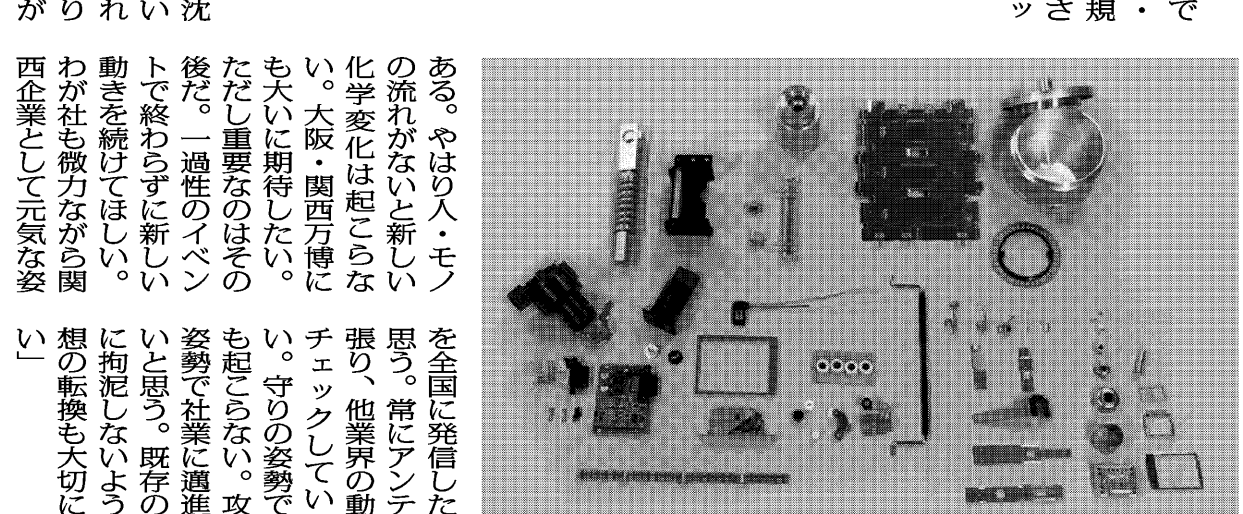


枚方工場内

「2024年を振り返って。『同業他社もそうだが、仲間が、車載関連が伸び悩んだ。厳しいと思っていたが、やはり』という思い。ただ、悪い話ばかりではなく良い話もあった。1年間で6・7回ほど、大小さまざまな展示会に出展したが新規の反応があった。結果的には8社ほど新しい取引先が生まれた。要因は様々あるが、既存サプライヤーの廃業であったり、メーカーによる要求が厳しく、受注を受け付けなくなった分が、わが社に回って来たのではないかと」

「2025年の目標は、『車載関連の復調も重要だが、それ以外の分野を伸ばしていくつもりだ。この数年はM&Aによるグループの拡大を目指し、堅調に伸びてきたつもりだ。ここからは横に広げたグループを全体的に縦に伸ばすイメージ。志を高く持ち、技術力・人間力を高めていきたいと思う。』

「今後の展開は、『関西経済の地盤沈下が叫ばれて久しいが、関東エリアに流れってしまった仕事を取り返したいという思いがある。やはり人・モノの流れがないと新しい化学変化は起こらない。大阪・関西万博にも大いに期待したい。ただし重要なのはその後だ。一過性のイベントで終わらずに新しい動きを続けてほしい。わが社も微力ながら関西企業として元気な姿を全国に発信したいと思う。常にアンテナを張り、他業界の動向もチェックしていきたい。守りの姿勢では何も起こらない。攻めの姿勢で社業に邁進したいと思う。既存の概念に拘泥しないよう、発想の転換も大切にしたい」



プレス・成形・組み立てまで幅広く対応する

株式会社

アクトワンマイチ

私たちアクトワンマイチは建設用仮設機材の卸(おろし)レンタル会社です。1964年の創業より、お客さまから最も信頼される会社を目指して歩んできました。建設業界を取り巻く環境の変化に、ユニークな機材・サービスで課題解決に取り組んでいきます。アクトワンマイチは今後も経済社会の進歩発展に貢献していきます。

●軽仮設機材

高所作業台「コンスミンゴ」

- ・2～3mの作業高さに対応
- ・アルミ製で組立と解体が簡単
- ・連結により広範囲での作業が可能

●遠隔臨場システム

ウェアラブルカメラ「N-Poke Plus」

- ・SIMカード内蔵LTE通信
- ・ライブ映像を見ながら会話
- ・セキュアに録画・保存
- ・ライブで見える会話ができる録画を振り返る
- ・現場で撮影・会話ができる
- ・本部・遠隔から閲覧・会話できる

●洗浄・修理サービス

機材洗浄サービス

- ・自動洗浄機など専用設備を導入
- ・お手持ちの機材の滞留未整備品の削減で不稼働時間を短縮

他にはない鋼材と設備、技術がここにある

すべての鋼板を手のひらサイズ1枚から必要なサイズに加工して販売いたします!

創業60年

鋼板の専門会社

- ①豊富な品揃えと在庫量 一般材から特殊な材料まで品揃え
- ②全ての加工機を自社で所有 600トン 6mのプレスブレーキを始めレーザー加工機、シャーリング機 など
- ③コストパフォーマンスが良い 大量仕入れによる価格競争力
- ④利便性の良い立地 阪神高速の九条出入口・波除出入口より数分! 徒歩10分以内に最寄駅が3駅 大阪市西区に本社工場 大阪市港区に加工工場 大阪市港区に材料工場
- ⑤自社便で配達 4.5トン車 1台 4.0トン車 1台 2.0トン車 1台 1.5トン車 1台
- ⑥全ての土曜日を平常営業 利便性を考え、金曜発注品が月曜日に出荷可能
- ⑦枚方工場オープンしました シャーリング及びスリッター出ます。
- ⑧鋼板に精通した鉄人集団

以上ご連絡をお待ちしております!

初めてでも少量だけでも大丈夫!

営業品目：長尺曲げ 600t 6m、レーザー加工、シャーリング、定尺販売

秋山シャーリング株式会社

〒550-0025 大阪市西区九条南 4-21-12

TEL:06-6583-1256 FAX:06-6583-1206

秋山シャーリング 検索

知っていますか?

サングループを

san-group

金属、成形加工、金型設計製作まで幅広くお任せください

・精密プレス・組立加工・開発設計試作	・インサート型成型加工・射出成型加工	・試作加工全般・金型設計製作
三洋金属工業株式会社	三晴プラスチック株式会社	株式会社マクティ
〒571-0038 大阪府門真市柳田町17番7号 TEL:06-6906-9100 FAX:06-6906-9300	〒571-0038 大阪府門真市柳田町17番7号 TEL:06-6780-3400 FAX:06-6780-3401	〒571-0035 大阪府門真市桑才町14番20号 TEL:072-883-0188 FAX:072-883-0183